

2022年のESGの成果

ステークホルダーに対する正確かつ透明性を備えた情報開示への取組みの一環として、以下のページでは、一般に公開されているアナログ・デバイセズのESG指標とKPIを項目別に示します。該当する場合は、確認されている社会的課題に対処する助けとするために、対応する国連の持続可能な開発目標（SDG）を示しています。

KPIと定義	値	対応するUN SDG
多様性、公平性、受容性		
世界の女性技術者（総合職）* 会計年度（FY）、5年間での目標：17% --> 26%	18.5%	5 GENDER EQUALITY 8 DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH 10 REDUCED INEQUALITIES
世界の女性管理職 FY - 5年間での目標：23% --> 29%	25%	
米国における黒人、ヒスパニック、ラテン系従業員 FY - 5年間での目標：6% --> 9%	7%	
従業員データ		
合計従業員数 暦年（CY）、アナログ・デバイセズの総従業員数	約24,450	5 GENDER EQUALITY 8 DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH 10 REDUCED INEQUALITIES
世界の総従業員数に占める女性従業員のパーセンテージ CY - 世界の総従業員数に占める女性従業員のパーセンテージ	41%	
グリーン活動**		
グリーン収益 FY - 潜在的な持続可能エンド・アプリケーションに関連付けできる合計収益の%	約30%	
環境関連R&D FY - 潜在的な持続可能エンド・アプリケーションに関連付けできるR&Dの%	約30%	

* この数値には、総合職としての女性技術者数確認方法に対する調整が反映されています。この計算と将来的な計算における人数の確認には、総合職に関する国別の定義ではなく、内部的な職級分類が使われます。この調整により一貫性と正確性が向上します。

** アナログ・デバイセズのグリーン収益とR&D方法の詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

KPIと定義	値	対応するUN SDG
安全衛生		
記録可能な怪我と疾病の率 FY - 怪我と疾病の年間件数、OSHAの記録基準に従って記録された就労時間数が年間200,000時間になる従業員100名（臨時雇用を含む）を基本に計算	0.26	3 GOOD HEALTH AND WELL-BEING 8 DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH 16 PEACE, JUSTICE AND STRONG INSTITUTIONS
労働損失日数の率 FY - 怪我と疾病によって就労できなかった日数、OSHAの記録基準に従って記録された就労時間数が年間200,000時間になる従業員100名（臨時雇用を含む）を基本に計算	0.16	
重大な影響をもたらす怪我 FY - 業務に関連する怪我で死亡に至ったケース、または怪我をする前の健康状態に6ヵ月以内に回復できない、または回復しない、あるいは回復が望めないケース	10	
死亡 FY - 1年間に業務関連で死亡した従業員と臨時雇用従業員の数	0	
ISO 14001適合事業所 CY - ISO 14001の認証を受けた製造施設の数	9/9	
ISO 45001適合事業所 CY - ISO 45001の認証を受けた製造施設の数	6/9	
罰金を伴う違反の通知 FY - 環境、健康、安全に関わる違反行為のために規制当局から発行された罰金を伴う書面の違反通知件数	1	
排出量		
スコープ1 GHG排出量 CY - アナログ・デバイスズの業務により直接排出されたGHGの量	176 （1,000トンCO ₂ e単位）	3 GOOD HEALTH AND WELL-BEING 12 RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION 13 CLIMATE ACTION 14 LIFE BELOW WATER 15 LIFE ON LAND
スコープ2 GHG排出量 CY - 電気の使用による間接的なGHG排出量	149 （1,000トンCO ₂ e単位）	
スコープ3 GHG排出量* CY - スコープ1およびスコープ2分類に含まれていないその他の間接GHG排出量	1,441 （1,000トンCO ₂ e単位）	

* 温室効果ガス・プロトコルに定義されたカテゴリ1から9までを含みます。アナログ・デバイセズの製品は中間製品であり、多くの下流側アプリケーションに使われる可能性があるので下流側カテゴリ10～12は除いています。

KPIと定義	値	対応するUN SDG
エネルギー		
暖房／天然ガス消費量 CY - 熱を発生させるための燃料の消費量	103,309 MWh	7 AFFORDABLE AND CLEAN ENERGY  8 DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH  12 RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION  13 CLIMATE ACTION 
合計使用電力量 CY - 合計使用電力量	583 GWh	
非再生可能電力 CY - 非再生可能電力購入量	271 GWh	
R再生可能電力 – 直接 CY - 直接調達による再生可能電力（現場発電、PPA、グリーン・タリフ等）	266 GWh	
再生可能電力（EAC） CY - 分離型環境属性証明書の購入による再生可能電力	44 GWh	
水		
取水量（生産量基準）* CY - 任意の目的に使用するために地表水、地下水、海水、または第三者から年間を通じて調達した水の合計量を生産量で正規化した値	0.28 gal/cm(squared) Si/ML	6 CLEAN WATER AND SANITATION  12 RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION 
取水量（収益基準） CY - 任意の目的に使用するために地表水、地下水、海水、または第三者から年間を通じて調達した水の合計量を収益で正規化した値	9億6,300万ガロン	
取水量（地表水） CY - 氷床、氷冠、氷河、氷山、湿地、沼、湖、川、水路などの形で地球表面上に自然に存在する水の取水量	0ガロン	
取水量（地下水） CY - 地下に形成された空間に存在する水の取水量	400万ガロン	
取水量（海水） CY - 近海または遠海からの取水量	0ガロン	
第三者からの調達水量 CY - 複数の水供給業者からの調達水量	9億5,800万ガロン	
水リサイクル量 CY - リサイクルまたは再利用しない限り追加的な取水が必要となるような目的のためにリサイクルまたは再利用した水の合計量	2億3,700万ガロン	
排水量 CY - 将来使用する予定がなく、地表、地下、海に放出するか、第三者に委託した廃水、使用済みの水、および未使用の水の量	6億6,900万ガロン	
水消費量 CY - 取水されて製品に組み込まれた水、廃水となった水、蒸発または何らかの形で放出された水、もしくは他の用途に供せない程度まで汚染された水の合計量。したがって、これらの水が地表、地下、海に放出されたり、第三者に委託されたりすることはない	2億9,300万ガロン	

* 取水量は工場の生産実績に合わせて正規化されています。その基準と計算方法についての説明は[こちら](#)を参照してください。

KPIと定義	値	対応するUN SDG
廃棄物		
合計廃棄物量 CY - 発生した廃棄物の量。ここで、廃棄物の定義は発生時点における当該国の法律に従う	5,228トン	3 GOOD HEALTH AND WELL-BEING 6 CLEAN WATER AND SANITATION 11 SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES 12 RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION
合計非有害廃棄物量 CY - 当該国の法律によって有害とは見なされない廃棄物の合計量	3,751トン	
非有害廃棄物の合計リサイクル量 CY - リサイクル、再利用、または再生された非有害廃棄物の合計量	2,285トン	
非有害廃棄物の合計埋立て量 CY - 埋立て処理された非有害廃棄物の合計量	493トン	
合計有害廃棄物量 CY - 当該国の法律によって有害と見なされる廃棄物の合計量	1,477トン	
有害廃棄物の合計リサイクル量 CY - リサイクル、再利用、または再生された有害廃棄物の合計量	373トン	
埋立て処理された有害廃棄物の合計量 CY - 埋立て処理された有害廃棄物の総量	14トン	
企業としてのアウトリーチ活動		
コミュニティ助成金 FY - 基金から慈善団体に提供された助成金	\$800,000	1 NO POVERTY 2 ZERO HUNGER 3 GOOD HEALTH AND WELL-BEING 8 DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH 9 INDUSTRY, INNOVATION AND INFRASTRUCTURE 11 SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES
従業員の寄付と基金からのマッチング・ギフト FY - 従業員の寄付およびボランティア活動時間と、基金からのマッチング・ギフトの組み合わせ	\$2,000,000	
従業員のボランティア活動時間 FY - 従業員から報告されたボランティア活動時間数	5,000時間以上	
支援した組織の数 FY - 基金が支援を行った各種慈善団体の数	900以上	
影響を受けた国 FY - 基金がコミュニティ助成金の提供、寄付、ボランティア活動を行った国の数	20	

KPIと定義	値	対応するUN SDG
サプライ・チェーン		
Pアナログ・デバイスズの持続可能性調査に回答したサプライヤのパーセンテージ CY - FY21とFY22のアナログ・デバイスズ支払いの約60%を調査	80%以上	
アナログ・デバイスズのSAQ記入 CY - SAQスコアが低いか中程度のアナログ・デバイスズ施設のパーセント	100%	
サプライヤの責任 CY - アナログ・デバイスズのサプライヤ倫理合意とRBAの行動規範を受け入れたサプライヤのパーセント	100%	
決算の概要		
収益	\$12,013,953,000	1 NO POVERTY  8 DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH  9 INDUSTRY, INNOVATION AND INFRASTRUCTURE 
研究開発費	\$1,700,518,000	
収益に対する比率で表した設備投資額	5.8%	